

# 北朝鮮情勢を読みとく

磯崎敦仁

# 「尊敬するお子さま」の存在感

## 登場過程

- ①2022年11月 「愛するお子さま」初登場
- ②2023年2月 閱兵式に「尊敬するお子さま」登壇  
2023年2月 経済分野（平壤市内の新道路建設着工式）にも同行
- ③2023年3月～ 調整期：北朝鮮メディアが「お子さま」に言及せず
- ④2023年9月 「尊敬するお子さま」が外国人参加イベントに登壇
- ⑤2024年1月 「お子さま」を単独で紹介  
（「尊敬するお子さまが同行された。」）

# 「尊敬するお子さま」の存在感

- 『労働新聞』に解説記事なし
- 「尊敬する」、敬語、幹部の態度
- 「白頭の血統」を強調する必要なく、新たな要素は女性
- 未確認情報（例：「ジュエ」）の独り歩き  
（「金正恩」／「金正雲」、「高容姫」／「高英姫」の前例）

# 軍事力強化と対口接近

- 2019年2月 ハノイ米朝首脳会談決裂
- 2020年1月～ 新型コロナウイルス対策
- 2021年1月 バイデン政権発足
- 2021年1月 朝鮮労働党第8回大会  
「国防科学発展および兵器体系開発5カ年計画」
- 2022年2月 ウクライナ戦争
- 2022年5月 尹錫悦政権発足
- 2023年9月 露朝首脳会談：「反帝」で一致

# 対韓・統一政策の転換

金正恩国務委員長「吸収統一」を掲げる韓国の政権とは「いつまで経っても統一は成就し得ない」

対南窓口3機関廃止

「統一」「8千万同胞」など「残滓的な用語」の使用禁止

南北関係は「同族関係、同質関係ではない、敵対的な2つの国家の関係、戦争中にある2つの交戦国の関係」「不変の主敵」

→1980年金日成主席「高麗民主連邦共和国」方案  
(1民族、1国家、2制度、2政府)からの大転換

# 祖父・父の政策を否定

服装・演説のスタイルなど金日成主席の権威活用

金正日国防委員長の「遺訓」により朝鮮人民軍最高司令官就任

2019年4月 「先軍思想」を憲法から削除

2019年10月 金剛山視察で韓国側が設置した施設の撤去指示

「国力が弱い時に他人に依存しようとした前任者の政策が誤り」

2021年1月 金正恩が朝鮮労働党総書記に就任（2012年永久欠番化）

2022年～ 金正日誕生日に「錦繡山太陽宮殿」に参拝せず

# 日本への秋波

2023年5月29日 パク・サンギル外務次官による対日談話

2024年1月5日 金正恩が「日本国総理大臣岸田文雄閣下」宛の見舞い電

2024年2月15日 金与正による対日談話

「日本が、われわれの正当防衛権について不当に言い掛かりをつける悪習を捨て、解決済みの拉致問題を両国関係展望の障害物として置かない限り、両国が親しくなれない理由がなく、首相が平壤を訪問する日もあり得るであろう。

ただ、現在までわが国家指導部は朝日関係改善のためのいかなる構想も持っておらず、接触にも何の関心もないと知っている。

今後、岸田首相の内心を見守らなければならないであろう。

これはあくまでも私個人の見解であって、私は公式に朝日関係を評価する立場ではない。」

→短期的：日米韓離間策？

中長期的：米朝交渉の再開？